

# 無償資金協力に係る 報告書等作成のための ガイドライン

2022年6月21日

独立行政法人国際協力機構  
ガバナンス・平和構築部

## はじめに

我が国の無償資金協力事業の実施に必要な協力準備調査は、独立行政法人国際協力機構（JICA）が実施していますが、その目的は、当該案件が当該国の開発計画に照らして無償資金協力案件として実施する妥当性があるかを検証し、また当該案件を無償資金協力対象案件として取り上げる場合の最適案に係る概略設計及び概略事業費の積算を行うことです。

この協力準備調査については、主にコンサルタント等との業務実施契約により実施しています。このため、調査報告書のまとめ方、内容についての指針をコンサルタント等へ明確に示す必要があり、本ガイドラインに係る協力準備調査における右指針を取りまとめたものです。

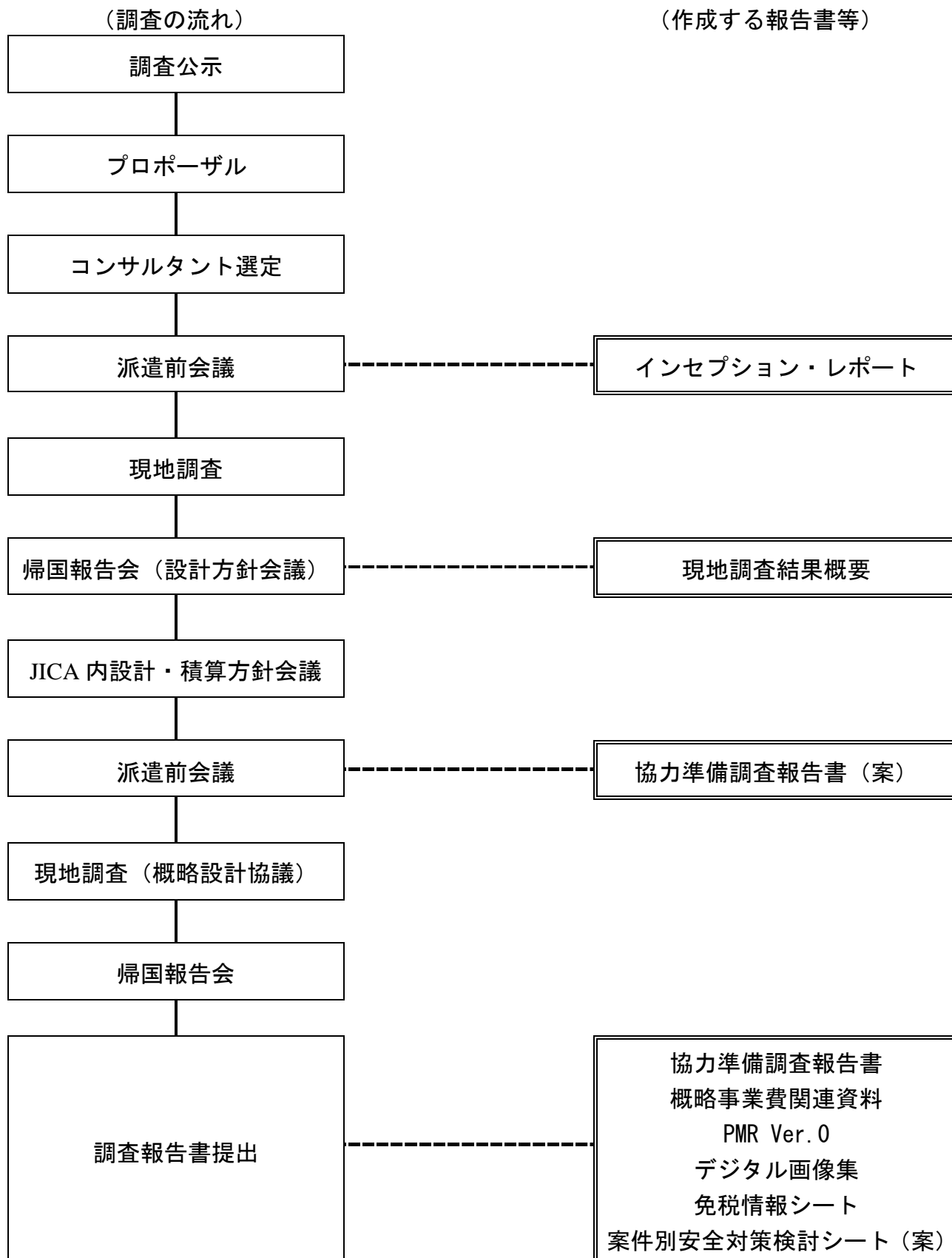
本ガイドラインは1995年4月に刊行後、無償資金協力事業を取り巻く環境の変化、よりご理解いただきやすいガイドラインとしていくことを踏まえ、2001年1月、2006年7月、2009年9月、2010年6月、2011年3月、2012年11月、2014年1月、2014年10月、2015年4月、2019年4月及び2020年11月と改定を行ってきましたが、今般、6月8日付で「Ⅱ. インセプション・レポート」に掲載している「別紙 JAPANESE GRANT」を改訂し、同月21日付で「Ⅰ. 協力準備調査報告書」の環境社会配慮に係る記載項目「2-1」及び「2-2-3」を改訂しましたので、ご活用下さい。

本ガイドラインが、調査の効率と質の向上に役立つことを期待しています。

2022年6月21日

独立行政法人国際協力機構  
ガバナンス・平和構築部部長

## 報告書作成の流れ



# 無償資金協力に係る報告書等作成のためのガイドライン

## 目次

I. 協力準備調査報告書	
1. 協力準備調査報告書の位置付け	1-1
2. 協力準備調査報告書の構成案	1-1
3. 項目別記述要領	1-8
【要約】	1-8
【位置図／完成予想図／写真】	1-9
【図表リスト／略語集】	1-10
【第1章 プロジェクトの背景・経緯】	1-10
【第2章 プロジェクトを取り巻く状況】	1-11
【第3章 プロジェクトの内容】	1-13
【第4章 プロジェクトの評価】	1-21
別紙1 概略事業費記述例	1-24
別紙2 事業種別の完成の考え方	1-29
II. インセプション・レポート	
1. インセプション・レポートの性格と役割	2-1
2. インセプション・レポート記載事項	2-1
3. その他	2-3
別紙 JAPANESE GRANT	2-4
III. 現地調査結果概要	
1. 現地調査結果概要の位置付け	3-1
2. 現地調査結果概要目次案	3-1
3. 項目別記述要領	3-2
IV. 協力準備調査報告書（案）（ドラフト報告書）	
1. 協力準備調査報告書（案）の位置付け	4-1
2. 協力準備調査報告書（案）の構成案	4-1
V. その他	
1. 概略事業費関連資料	5-1
別紙1：概略事業費比較表	5-10
2. Project Monitoring Report（PMR）	5-12
3. 免税情報シート	5-12
4. 案件別安全対策検討シート（案）	5-13
5. デジタル画像集	5-13
別紙2：写真・デジタル画像記録表	5-14
別紙3：写真撮影に係る留意点	5-16